

(個人)

(報告：今田)

山(山域・ルート) 尾瀬ヶ原 鳩待ルート、長沢新道

【日時】24年10月14日(日)～10月15日(月)(1泊2日)

【メンバー】今田 増子

(計 2名)

【行動記録】14日5:00自宅発7:45
戸倉駐車場8:15鳩待峠9:30横田代
10:00アヤメ平10:30富士見峠
10:50土場11:40長沢12:00竜宮十
字路13:40平滑ノ滝14:00元湯山荘
15日6:30元湯山荘発7:40ヨッピー橋
8:30牛首分岐9:10山の鼻10:20鳩
待峠



14日5:30時間 15日3:50時間

【装備・食料等】

ヘッドランプ、雨具、防寒衣、コンパス、地図、着替え、熊よけ鈴、飲料水1.5L以上
個人食：14日昼食、15日昼食 行動食、非常食

【感想】

鳩待峠の駐車場は満車で、戸倉に駐車しバスで移動、静かな森を抜けると湿原(ミヤマホタルイ)が現れ、アヤメ平は八幡平に似ていると思った。

富士見田代から土場までは木道が整備されていたが下は岩の多い登山道となっていた。

竜宮十字路に来るとたくさんの登山者が休憩していた、かなり早く小屋に到着したので平滑ノ滝まで足を伸ばした。

元湯山荘は発電機があるためテレビがあり温泉があり、ウォシュレットありで旅館と変わらず、年配の方々でほぼ満室、皆さん三条の滝目当てでこられているようであった。

小屋番の方の話では今朝は-5℃まで下がったので早朝の移動は木道が滑り危険とのことで結局中止に。

翌朝は朝もやの中ヨッピー橋へと歩いた、振り返ると朝もやの中から燧ヶ岳浮かび上がりとても幻想的だった。紅葉には少し早かったようであるが山小屋は冬支度に入り、尾瀬はさらに静かになるのだと思う。